

2020年3月に退職された教員



徳田 豊教授
1974年4月～、2020年4月～客員教授
半導体欠陥分析装置開発の思い出
定年退職するまで、46年間お世話になりました。その間、一貫して半導体の研究に従事できたことは幸運でした。

研究室では、半導体デバイス特性に影響を及ぼす結晶欠陥の電気的性質を調べていました。微量な欠陥の検出技術の開発は重要でした。その開発には卒業研究生、大学院生の多くの努力がありました。当初は回路作製により装置を組み立てていましたが、回路作製が得意な学生が多数いて、開発は順調に進みました。その後PCの出現によりソフト化されました。このときも、プログラム作成の得意な学生がいて幸運でした。

このように多くの学生の努力により、装置開発が進展しました。現在も、私の机の横にはその装置が置かれています。懐かしい思い出とともに分析を進めています。



今野 彰教授
2014年4月～
印象深いロケットコンテストの思い出
2014年以來6年間お世話になりました。機械学科に在籍し、多くの若い学生の皆さんと接して、セミナーや研究を一緒にやり、大学の生活を有意義に楽しく過ごすことができました。

ロケット・宇宙機の面白さを多くの学生に実感してもらうために、モデルロケットの設計・製作・打ち上げを、授業(セミナー)や学生チャレンジプロジェクトのテーマ、オープンキャンパスのイベントとして取り上げました。

ASTRON(ロケット研究会)のメンバーと一緒に種子島ロケットコンテストに出場し、2部門(高度、フライバック)の優勝、1部門(有翼滞空)の準優勝、「ロケットコンテスト大賞」を受賞したことは、印象深い思い出です。八草キャンパスでは、モデルロケットを何時でも打ち上げられます。瀬戸実験場では、小型ロケットエンジンの燃焼実験も実施可能です。東海地区の他大学にはない、八草キャンパスの地の利を生かし、次の世代の学生諸君が様々なロケットへ挑戦していくことを期待しています。



森 正和教授
1997年4月～
企業での経験を講義や実験に活かす
1997年4月に着任し、ものづくり重視の教育と研究に23年間取り組むことができました。在職中は事務職員の方々にてきばぎと仕事をこなしていただき、とても助かりました。

印象に残るのは、保護者の方々が学生に寄せる熱い想いを綴った同窓会便りの記事です。読んでいて毎回感激しました。コロナ禍で大変な状況ですが、学生を暖かく見守ってあげてください。

ものづくりについて、学生のときに聴いた話を思い出します。「工」という字の上の棒は数学などの理想世界を表し、下の棒は現実世界を表します。「工」はその二つを結びつけます。企業で設計業務を担当していたとき、一台動かすことと、千台動かすこととの違いを体験し、「工」の意味を実感しました。この経験を講義や学生実験に活かしたつもりですが、学生に伝わったかどうか自信はありません。



長谷川 省一教授
2010年4月～
教師を目指す学生を学校現場へ連れ出す
教職課程の学生の指導に当たって最も大切にしてきたのは、学校現場へ連れ出し「生徒を構う」体験をさせることでした。しかも、学生を単に学校現場へ派遣するのではなく、高校の化学の授業と大学の理科教育法の授業時間をリンクさせ、私が付き添って高校化学の授業でのAT体験実習の中で学生にその場で助言し、後日、大学での授業でその振り返りを指導するという、全く新しい形態での高大連携教育交流事業の試みです。

近隣の県立瀬戸北総合高校の協力を得て、2010年からの10年間で参加した学生は延べ264名にもなりました。教育実習での愛工大生の評価は高く、教職課程から巣立っていった学生の活躍を期待するとともに、この戦略的な高大連携教育交流事業が引き継がれていくことを切に願っております。

事業報告(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

	本部の会議	各種行事
1月		◆中・四国支部交流会(1/11・12) ▲愛知県私立大学同窓会連合会実務者研修会(1/25)
2月		◆在学生と応用化学科OB企業懇談会開催(2/6) ●瑞若会業界種研究会(2/17・18・19)
3月	令和元年度第1回事務局会議開催(3/26) 令和元年度第5回総務常任委員会開催(3/26)	■令和元年度 卒業式「瑞若賞」贈呈(3/23) 卒業生に記念品配布(3/23)
4月	令和2年度第1回事務局会議開催(4/9)	■令和2年度入学式(4/4)
5月	令和2年度第2回事務局会議開催(5/14) 令和2年度第1回総務常任委員会開催(5/21)	●「みずわか」編集委員会開催(5/25)
6月	令和2年度第3回事務局会議開催(6/18) 令和2年度第2回総務常任委員会開催(6/23)	■アルコール消毒液とスプレー容器 寄付(6/8)
7月	瑞若会理事会(7/25)	■新会員のデータ入力(7/13) ■新会員の同窓会費入金処理(7/13)
8月		
9月	令和2年度第3回総務常任委員会開催(9/14)	
10月		
11月		■駅伝大会(11/6)「瑞若会(同窓会)特別賞」贈呈
12月	令和2年度第4回総務常任委員会開催(12/15)	●「みずわかvol.53」会員へ郵送

凡例: ●本部事業 ■学内事業 ◆支部事業 ▲その他

人事異動に関するお知らせ

■新規採用			
工学部電気学科	教 授 七原 俊也	愛知工業大学名電高等学校 教 諭 奥田 成弥 H27CB	
工学部電気学科	教 授 一野 祐亮	入試センター 参 与 松浦 毅	
工学部機械学科	教 授 渡邊 泰秀	教務グループ 事務職員 細谷 優介 H30KK	
工学部建築学科	講 師 益尾 孝祐	キャリア支援グループ 事務職員 清水 甚吾 R2MM	
経営学部経営学科	准 教 授 安田 正義 H17U	クラブ活動支援グループ 事務職員 後藤 牧子	
基礎教育センター自然科学教室	教 授 中嶋 哲彦	工学部土木工学科 嘱託職員 吉田 憲弘 H21AD	
基礎教育センター総合教育教室	准 教 授 井上 智之	エコ電力研究センター 嘱託職員 細江 忠司 H16E	

■人事異動(卒業生関係)			
【昇任・昇格】			
工学部電気学科	教 授 岩田 博之 G2R	学生サービスグループ 課 長 鮎澤 智美 H7K	
経営学部経営学科	教 授 柘 紫乃 H21BD	経理会計課 係 長 福垣 正織 H20TT	
経営学部経営学科	講 師 福澤 和久 H24YT	学生サービスグループ 事務主任 高田 奈美 H17U	
大学事務局	次 長 横井 浩治 H5K	キャリア支援グループ 事務主任 福田 雄斗 H23YT	

■退職教員(R2年3月31日付)			
工学部電気学科	教 授 徳田 豊	基礎教育センター教職課程 教 授 長谷川省一	
工学部電気学科	教 授 森 正和	基礎教育センター総合教育教室 教 授 森 ゆかり	
工学部機械学科	教 授 今野 彰		
工学部機械学科	教 授 生津 資大		

令和元年度 決算書(収支計算書)

経常経費(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)				
■収入の部				
科 目	予算額	決算額	差 額	備 考
入 会 金(基本金)	9,800,000	10,220,000	420,000	
終 身 会 費	39,200,000	40,880,000	1,680,000	
年 会 費	0	0	0	
受 取 利 息	13,000	26,550	13,550	
雑 収 入		0	0	
当期収入合計①	49,013,000	51,126,550	2,113,550	
前期繰越金②	53,564,977	53,564,977	0	
収入の部合計①+②	102,577,977	104,691,527	2,113,550	
■支出の部				
科 目	予算額	決算額	差 額	備 考
学 科・支 部 援 助 費	6,000,000	3,054,737	△ 2,945,263	
名簿管理・IT関連費	2,000,000	1,565,994	△ 434,006	
会 報 発 行 費	8,000,000	8,219,443	219,443	
準 会 員 奨 学 基 金	5,000,000	5,000,000	0	
準 会 員 支 援 事 業 費				
学 内 行 事 支 援 費	2,500,000	1,292,041	△ 1,207,959	
卒 業 記 念 品 費	3,000,000	2,324,650	△ 675,350	
大 学 祭 援 助 費	600,000	600,000	0	
[小 計]	27,100,000	22,056,865	△ 5,043,135	
人 件 費	3,100,000	2,959,969	△ 140,031	
消 耗 品 費 等	700,000	513,756	△ 186,244	
事 務 費	2,000,000	1,869,733	△ 130,267	
慶 弔 費	300,000	22,000	△ 278,000	
費 私大同窓会連合会	200,000	115,000	△ 85,000	
雑 費・手 数 料	500,000	141,283	△ 358,717	
[小 計]	6,800,000	5,621,741	△ 1,178,259	
予 備 費	1,500,000	0	△ 1,500,000	
基 本 積 立 金 へ	9,800,000	10,220,000	420,000	
義 援 金 及 び 寄 付 金			0	
当 期 支 出 合 計③	45,200,000	37,898,606	△ 7,301,394	
当 期 収 支 差 額④(①-③)	3,813,000	13,227,944	9,414,944	
記 念 事 業 準 備 費 へ⑤	3,000,000	3,000,000	0	
次 期 繰 越 金⑥(②+④-⑤)	54,377,977	63,792,921	9,414,944	
支 出 の 部 合 計③+⑤+⑥	102,577,977	104,691,527	2,113,550	

基本積立金(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

■収入の部				
科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
経常経費からの繰入	9,800,000	10,220,000	420,000	
前 期 繰 越 金	257,288,087	257,288,087	0	
収入の部合計	267,088,087	267,508,087	420,000	
■支出の部				
科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
次 期 繰 越 金	267,088,087	267,508,087	420,000	
支出の部合計	267,088,087	267,508,087	420,000	

記念事業準備費(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

■収入の部				
科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
経常経費からの繰入	3,000,000	3,000,000	0	
前 期 繰 越 金	18,000,000	18,000,000	0	
収入の部合計	21,000,000	21,000,000	0	
■支出の部				
科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
次 期 繰 越 金	21,000,000	21,000,000	0	
支出の部合計	21,000,000	21,000,000	0	

会員計報

●電気工学科 38E 細江 文彦 46E 浅井 優	●応用化学科 48C 山田 俊郎 56C 渡辺 幸雄	●土木工学科 49D 山崎雄二郎
●電子工学科 53R 大村 克彦 56R 箕浦 伸二	●機械工学科 48M 長田 正嗣	●経営工学科 44K 高場 理守

「瑞若会(同窓会)特別賞」を授与

晴天に恵まれた11月6日、八草キャンパスにて第40回愛工大駅伝大会が行われ、今回は76チームが参加しました。

瑞若会では、毎年「瑞若会(同窓会)特別賞」を授与しており、今年は「アオ」「中山チルドレン」「フェンシング部」の3チームに「瑞若会(同窓会)特別賞」を授与しました。



▲学生・教職員交流の部で受賞した「中山チルドレン」(左)

▲スタート地点を勢いよく駆け出す各チーム

▲オープンコースの部で受賞した「アオ」(右)

来年度、瑞若会定期総会の開催を予定しています!

第23回瑞若会定期総会
日時/令和3年6月26日(土)(予定)
場所/ホテル名古屋ガーデンパレス(予定)